

ドライブレコーダーの 購入・設置費用を補助

交通安全意識の向上と、動く防犯カメラとして犯罪を抑制し安全安心なまちづくりを実現するため、ドライブレコーダーを購入・設置する費用の一部を補助します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。



ホームページ

市内在住の65歳以上の人で新たにドライブレコーダーを購入し、設置した自動車(事業用車両、リース車両を除く)の自動車検査証に使用者として記載されている人

補助内容 ドライブレコーダー購入・設置費用の2分の1(上限1万円(100円未満は切り捨て))

主な要件

- 有効画素数が200万画素以上の常時録画で4時間以上記録できる(メモリーカードなどの保存時間を含む)
- 記録データがパソコンで再生できる
- 市税などを滞納していない
- 警察の捜査に必要な場合に、データが提供できる

購入日から6ヵ月以内または令和5年3月31日(金)のどちらか早い日までに、必要書類を下記へ提出。申請は1人1回限り。

危機管理課 ☎(582)1119 FAX(583)5066

自転車用ヘルメットの 購入費用を補助

自転車事故による被害の重症化を防ぐため、自転車用ヘルメットの購入費用の一部を補助します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。



ホームページ

対象者	補助内容		主な要件
市内在住の65歳以上	市内の店舗で購入した、新品の自転車用ヘルメット ※中学校で指定している通学用ヘルメットは対象外	2分の1 (100円未満は切り捨て) 上限3,000円	<ul style="list-style-type: none"> 市税などを滞納していない 自転車損害賠償保険などに加入している 購入するヘルメットがSGマーク、CEマークなどの安全基準に適合している
市内在住の小学6年生以下		2分の1 (100円未満は切り捨て) 上限2,000円	

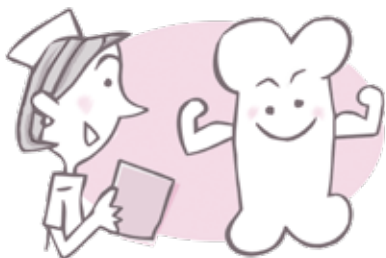
購入日から6ヵ月以内または令和5年3月31日(金)のどちらか早い日までに、必要書類を下記へ提出。申請は1人1回限り。

危機管理課 ☎(582)1119 FAX(583)5066

10月20日(木)は 世界骨粗しょう症デー

骨粗しょう症は、骨がスカスカになって骨折しやすくなる病気のことで、高齢になると、骨折によって寝たきりや要介護状態となり、さらには寿命を縮める原因にもなります。元気な骨を守るために、骨粗しょう症検診を受けご自身の骨密度を知ること、そして日頃の食事や運動について振り返ることが大切です。

市では、令和5年3月31日時点で40・45・50・55・60・65・70歳の女性に、骨粗しょう症検診を行っています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



ホームページ

すこやか生活課

☎・有(581)0201 FAX(581)1628

すこやか生活課からお知らせ 10月は臓器移植普及推進月間 骨髄バンク推進月間

●臓器提供の意思表示について

臓器移植とは、病気や事故などにより臓器の機能が低下した人に、他者の健康な臓器を取り替えて機能を回復させる医療です。

臓器提供の意思表示は、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカード・意思表示カード・インターネットによる意思登録で行うことができます。

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

☎0120(78)1069

●骨髄バンクドナー登録にご協力ください

白血病や再生不良貧血などの治療法である骨髄移植や抹消血管細胞移植を必要としている人は、毎年少なくとも2,000人程度。一人でも多くの患者さんを救うために、一人でも多くのドナー登録にご協力をお願いします。

公益財団法人 日本骨髄バンク

☎03(5280)1789